



平成28年度

# 学校支援地域本部訪問

No.5

発行：会津教育事務所

## ＜西山地区学校支援本部事業＞

○開設年度 平成27年

○対象学校 西山小学校、西山中学校

○H27 取組内容

- 【学 習 支 援】 「町探検」※事前に、探検コースの下見（ハチの巣撤去）も行った。
- 【美化・環境整備】 「グラウンドの除草、整地」
- 【学 校 行 事】 「スケート教室」「スキー教室」「絵手紙教室」「秋に親しむ会」  
「伝統民芸品製作の指導・製作」

## 柳津町訪問《西山小学校・西山中学校》

○訪問日時 平成28年10月13日（木）9：00～11：00

○場所・内容 西山小学校 取組報告  
西山中学校 ボランティアによる「ひし」作り

### 西山小

## 祖父母参観 ふれあい活動（弓矢づくり）※9月14日実施

毎年恒例の祖父母参観・ふれあい活動。今年度の活動は、「弓矢で遊ぼう」でした。西山地区にお住まいの菊地武義さんが、材料の収集、当日の製作・遊び方の指導をしてくださいました。子どもたちは給食の班に分かれ、おじいちゃん、おばあちゃんといっしょに弓を作りました。弓ができたなら、色を塗ったり、カラーテープを巻いたりして、自分だけの弓を仕上げました。作った弓で、矢を遠くに飛ばしたり、的に当てたりして楽しく遊びました。



### 西山中

## 西山地区伝統民芸品「ひし」作りボランティア

西山地区では、子どもの健やかな成長を願って、「ひし」と呼ばれる三角形の布製の手芸品を観音堂に奉納していたそうです。時代とともに消えつつあった地域の風習に生徒達が着目し、「ひしストラップ」という西山独自の土産物を開発しました。しかし、全校生が20名に満たない中学生だけで、製作・販売をすることは大変困難です。現在は、製作を地域のお年寄りやボランティアの方に委託し、中学生が委託先に訪問し、交流の機会を持ちながら受け取り、包装・販売へとつなぐシステムとなっています。

今回は、文化祭での販売において、数が不足しそうだということで、ボランティアの方に「ひし」の製作をしていただいたそうです。「子どもたちが、お世話になった学校のために役に立ててうれしい。」と、慣れた手つきで「ひし」を仕上げている様子でした。右の写真が、学校と地域のコラボによる「ひしストラップ」です。



約4cm

←とても細かな作業をしています。

